

## 公開講演会

主催：人文社会・教育科学系附置 間主観的感性論研究  
推進センター

共催：人文学部 研究プロジェクト「ヒト認知系の総合的  
研究」、科学研究費補助金基盤研究(S)「野生の認知科学：  
こころの進化とその多様性の解明のための比較認知科学  
的アプローチ」

# ヒトはなぜ 笑うのか？

～動物行動学の  
視点から

**松阪 崇久 先生**  
(京都西山短期大学講師)

**日時：2017年7月21日(金)**

**18:00～19:30**

**会場：新潟大学附属図書館**

**ライブラリーホール**



Photo by Takahisa Matsusaka

「笑い」はヒトだけのものなの  
でしょうか？ 今回の講演は、  
野生チンパンジーや人間の子  
どもの笑いや遊びについての  
研究の第一人者である、松阪  
崇久先生をお招きして、人間  
の笑いの起源について語って  
いただきます。

松阪崇久先生のご紹介

1977年生まれ。2006年京都大学大  
学院理学研究科修了。博士(理学)。(財)  
日本モンキーセンター・特別研究員、  
関西大学人間健康学部・助教を経て、  
2015年より現職。専門は、霊長類学、  
比較発達行動学。2000年よりタンザ  
ニアのマハレ山塊国立公園で野生チン  
パンジーの調査を続けている。

問合せ先：鈴木光太郎

(ksuzuki@human.niigata-u.ac.jp)